

新しいマンホールカードを作成

市制施行100周年・水道創設90周年を記念して設置した、新たなデザインの下水道マンホール蓋について、この度、マンホールカードを新規に作成しました。

カードには、掲載されているマンホールの位置情報やデザインの由来のほかに、テーマごとに分類されたマークや番号が付けられコレクションアイテムとして楽しめるようになっています。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、配布を中止する場合があります。

配布場所と時間

▶月～金曜日

場所＝水道局下水道課（市役所2階）

時間＝午前9時～午後5時

▶土、日、祝日

場所＝宿日直室（市役所1階・美喜仁桐生文化会館側出入口）

時間＝午前9時～午後5時

対象＝左記配布場所に直接来た人（1人1枚配布）
問い合わせ＝下水道課維持係（☎内線752）



▲マンホールカードの配布について

第25回市民公開講演 桐生・みどり合同シンポジウム

▶第1部「市民公開講演」

テーマ＝「正しく知ろう！乳がんのこと」

講師＝桐生厚生総合病院乳腺外科部長・森下亜希子医師／同院放射線科部長・村松博之医師／同院がん化学療法認定看護師・西場里香さん／同院乳がん看護認定看護師・塩谷智恵さん

▶第2部「特別講演・シンポジウム」

特別講演

テーマ＝「地域包括ケアシステムの推進」

講師＝群馬県保健福祉部健康長寿社会づくり推進課・神山智子課長

シンポジウム

テーマ＝「桐生・みどり地域の医療の未来を市民とともに考える」

シンポジスト＝群馬県保健福祉部健康長寿社会づくり推進課・神山智子課長／桐生市医師会・菊地一真会長／桐生厚生総合病院・加藤広行院長／桐生市健康長寿課・高草木睦課長／みどり市介護高齢課・金子真紀子課長

期日＝2月12日（土）

時間＝午後2時～6時※午後1時30分開場

場所＝美喜仁桐生文化会館スカイホール

内容＝第1部・第2部ともに講演と質疑応答を交えながら行います。

問い合わせ＝桐生厚生総合病院地域医療連携室（☎44-7150）、広域連携推進室広域連携担当（☎内線386）

桐生厚生総合病院 参加費無料・申込不要

第25回 市民公開講演 桐生・みどり 合同シンポジウム

2022年
2月12日（土） 桐生市市民文化会館
スカイホール
14:00～18:00 開場13:30
〒370-0192 桐生市市民文化会館駐車場または
桐生市市民文化会館立休駐車場をご利用ください。

正しく知ろう！乳がんのこと
～乳がん専門医・放射線科医・認定看護師がお答えします～

司会 高橋 満弘
院長補佐・副院長

講師


森下 亜希子
乳腺外科部長


村松 博之
放射線科部長


西場 里香
がん化学療法認定看護師


塩谷 智恵
乳がん看護認定看護師

特別講演
「地域包括ケアシステムの推進」
群馬県保健福祉部 健康長寿社会づくり推進課長
神山 智子

市民シンポジウム
「桐生・みどり地域の医療の未来を市民とともに考える」
座長 曲澤 聡
副座長 桐生市健康長寿課長

シンポジスト


神山 智子
健康長寿社会づくり推進課長


菊地 一真
桐生市医師会 会長 / 桐生市医師会 副会長


加藤 広行
桐生厚生総合病院 院長


高草木 睦
桐生市健康長寿課 課長


金子 真紀子
みどり市介護高齢課 課長

主催 桐生厚生総合病院（※がん専門医・放射線科医・認定看護師が参加）
後援 桐生市医師会 / 桐生市医師会
【お問い合わせ先】 TEL 0277-44-7150（地域医療連携室）

【お申し込み】
お申し込みがありますので、ご了承ください。
ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。
参加しなくなる可能性がありますので、ご了承ください。

ジェネリック医薬品をご使用ください

ジェネリック医薬品とは、新薬の特許期間終了後に新薬と品質、有効性、安全性が同等であるとして厚生労働大臣が製造販売の承認を行っている医薬品です。

新薬からジェネリック医薬品に切り替えることで、多くの人は負担する薬代（自己負担額）を安くすることができます。医療保険者が負担する薬代も節約できますので、医療費財源の有効活用につながります。

ジェネリック医薬品の使用を希望する場合は、かかりつけの医師や薬剤師によくご相談ください。

▶お知らせの通知を送付

市では、被保険者のうち、ジェネリック医薬品を使うことで一定額以上の薬代が節約できる人に、お知らせの通知を送付しています。

▶ジェネリック医薬品に関する注意

ジェネリック医薬品に切り替える場合、次の点にご注意ください。

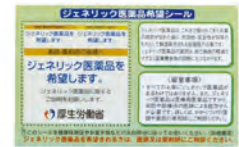
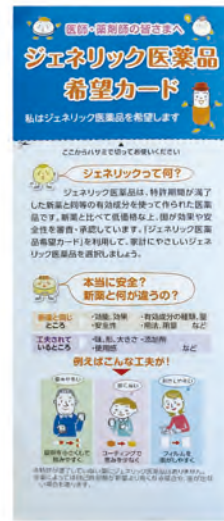
- ・薬によっては新薬しかない場合があります。
- ・複数の薬を服用している時は、薬の組み合わせが変わる場合があります。
- ・保険医療機関内で薬の処方を受けている人がジェネリック医薬品を希望すると、薬局での院外処方

に変わることがあります。この場合、薬代は安くなっても技術料や管理料などが高くなり、かえって支払いが増えてしまうことがあります。

▶ジェネリック医薬品希望カード

ジェネリック医薬品への切り替えを直接、相談し難い場合などには「ジェネリック医薬品希望カード」をご利用ください。希望カードは、医療保険課（市役所1階）、新里・黒保根支所市民生活課のほか、市ホームページにもあります。

問い合わせ＝医療保険課国保係（☎内線254）



テイクアウト容器購入支援事業補助金

市では、リサイクルなどが可能なテイクアウト（持ち帰り）容器を導入する場合、1事業者あたり10万円を上限として購入費に対する補助金を交付しています。

本事業はプラスチックごみの削減を最大の目的としています。テイクアウトでの販売を行っている、またはこれから始めようと考えている事業者は、環境配慮型容器への切り替えをご検討ください。

申請期限が2月末までですので、希望する人は、早めに申し込んでください。

また、令和2年度の同事業で申請した人も、上限まで交付を受けていない場合は、前回の交付額と合わせて10万円まで申請できます。

対象要件や詳しい内容については、市ホームページを確認するか、環境課へお問い合わせください。

補助金額＝リサイクルなどが可能な容器の購入費全額（消費税相当額は除く）

※事業費総額は500万円、先着順で予算が無くなり次第終了。

申込期限＝2月28日（月）

問い合わせ＝環境課環境保全担当（☎内線313・320）



容器の一例

春季全国火災予防運動

春季全国火災予防運動が3月1日（火）から7日（月）までの7日間、全国一斉に実施されます。

令和3年度の全国統一防火標語は「おうち時間 家族で点検 火の始末」です。

期間中、消防本部では、火災予防の広報を実施します。

また、消防団と婦人消防隊では、火災予防広報のちらしを各世帯に配布します。黒保根町では、午前7時と午後7時に、火災予防のためサイレンを鳴らします。火災と間違えないようにしてください。

なお、3月5日（土）午前10時からマーケットシティー桐生内イベント広場において、火災予防イベントを開催します。

問い合わせ＝消防本部予防課指導係（☎47-1703）



女性人材リスト登録者募集

市では、各種審議会など政策決定に関わる組織への女性登用の推進や研修時における講師派遣など、地域社会のあらゆる場面における女性の活躍の場を広げることを目的として、女性人材の登録事業を行っています。

教育やまちづくりなど、下記のさまざまな分野について意見を持つ女性の積極的な登録をお待ちしています。

対象＝以下①と②のいずれにも該当する人

①市内に居住、または通勤している。または、市内の団体に所属している。

②教育・保健福祉・文化芸術・環境・まちづくり・男女共同参画などに関心がある。または専門知識や技能を有している。

登録方法＝「桐生市女性人材リスト登録票」に必要事項を記入のうえ、直接地域づくり課（市役所2階）へ。登録票は同課と市ホームページにあります。※登録は随時受け付けています。

問い合わせ＝地域づくり課女性活躍・多文化共生担当（☎内線317）

車の運転に不安を感じたら

▶安全運転相談ダイヤル

高齢ドライバーの皆さん、運転中に周りが見えづらくなったり、体の動きが鈍くなったり、運転中にヒヤッとしたなどの経験はありませんか？

加齢に伴う視野障害や筋力の衰えが、運転操作のミスにつながり、重大な交通事故を起こす危険性が高まります。

「若い頃とちょっと違うな」や「おかしいな」と感じたら、安全運転相談ダイヤル「#8080」へお電話ください。内容に応じて、安全運転の継続に必要な指導や助言や運転免許証自主返納制度、自主返納者に対する各種支援施策の紹介についてお答えします。

問い合わせ＝群馬県警察本部総合交通センター（☎027-253-9300）

▶運転免許証の自主返納

運転に不安を感じる高齢者（65歳以上）の運転免許証自主返納を支援しています。自主返納した場合は、次の①～③の特典があります。

- ①運転経歴証明書交付手数料を市と桐生交通安全協会で負担
- ②路線バス1年間分の無料乗車券、またはデマンドタクシーの回数券を交付
- ③市内約100店舗で割引やサービスが受けられる「キノピーパスポート」を贈呈

問い合わせ＝地域づくり課生活安全担当（☎内線465）



▲デマンドタクシーの回数券とバスの無料乗車券

Jアラートの全国一斉情報伝達試験の実施

Jアラートとは、大雨や地震、弾道ミサイル情報などの緊急情報を国が送信するシステムです。市町村の防災行政無線や防災ラジオのほか、携帯電話会社による緊急速報メール（エリアメール）などが連動して瞬時に情報を伝達します。

国が行う全国一斉情報伝達試験に合わせて、市でも新里・黒保根町の防災行政無線と緊急告知FMラジオ（防災ラジオ）を連動させた自動起動放送による情報伝達試験を行います。

期日＝2月16日（水）

時間＝午前11時から

放送内容＝次のとおり

▶新里・黒保根町の防災行政無線

「こちらは、ぼうさい にいさと（くろほね）です。」

「これは、Jアラートのテストです。」（3回繰り返し）

▶防災ラジオ

「これは、Jアラートのテストです。」（3回繰り返し）

※緊急放送が終了してもラジオが止まらない場合は、一度、スイッチを入れてから電源を切ると止まります。

問い合わせ＝防災・危機管理課防災・危機管理担当（☎内線415）

軽自動車、バイクなどの廃車や所有者変更は3月中に手続きを

軽自動車税（種別割）は4月1日現在の所有者に課税されます。軽自動車やバイクなどを他の人に譲ったり、廃車したりする場合は、3月末までに所有者の変更や廃車の手続きを済ませる必要があります。

廃車などの手続きは、次の場所で受け付けています。

▶原動機付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車

税務課諸税担当（市役所1階、☎内線224）、新里支所市民生活課（☎74-2212）、黒保根支所市民生活課（☎96-2111）

▶軽自動車二輪車（125cc超250cc以下）、二輪小型自動車（250cc超）

関東運輸局群馬運輸支局（前橋市上泉町、☎050-5540-2021）

▶軽四輪自動車

軽自動車検査協会群馬事務所（前橋市五代町、☎050-3816-3109）

問い合わせ＝税務課諸税担当（☎内線224）



国民年金保険料

お得に便利に納付しましょう

国民年金保険料は、次の①から④までの方法で納付することができます。

①納付書による現金納付…金融機関やコンビニエンスストアなどで支払えます。

②口座振替…指定した口座から翌月末に引き落とされます。当月分保険料を当月末に引き落とすことで、月額50円割引される早割制度もあります。

③クレジットカード納付

④パソコンや携帯電話、ATMを利用した電子納付 ※金融機関にお問い合わせください。

▶前納で保険料が割引に

国民年金には、一括して保険料を納めると割引になる「前納制度」があります。現金納付、口座振替、

クレジットカードで6か月・1年・2年分を前納でき、2年前納では15,000円程度が割引になります。

手続き＝口座振替、クレジットカードの前納を希望する人は、2月28日（月）までに、直接、金融機関、桐生年金事務所、市民課（市役所1階）、新里・黒保根支所市民生活課で手続きをしてください。

手続きに必要なもの

①預貯金通帳とその届け出印、クレジットカード納付希望の場合はクレジットカード

②基礎年金番号が分かるもの（年金手帳、国民年金保険料納付書など）

問い合わせ＝桐生年金事務所（☎44-2311）、市民課年金担当（☎内線273）

南公園梅まつり開催・ 第38回南公園写生大会作品募集

645本の紅白梅が開花する南公園で梅まつりを開催します。

期間＝2月12日（土）～3月13日（日）

問い合わせ＝南公園管理事務所（☎52 - 3456）

▶第38回南公園写生大会

入賞者には賞状と賞品を進呈します。また、応募された全作品を3月26日（土）から4月10日（日）まで、アースケア桐生が岡遊園地のゲームコーナーに展示します。

応募期間＝2月12日（土）～3月13日（日）

対象＝市内の小学生・幼稚園児・保育園児が描いた南公園の風景画。クレヨン・水彩など用具は自由、四つ切画用紙を使用。1人1点まで。

応募方法＝画用紙の裏面に学校（園）名、学年、（幼稚園・保育園の場合は「年長」など）、組、氏名（ふりがな）を記入し、3月13日（日）午後5時までに直接、南公園管理事務所へ。

▶梅まつり茶会

期日＝3月13日（日）

時間＝午前11時～午後3時（お茶菓子がなくなり次第終了）

場所＝芝生広場内あずまや

費用＝300円（中学生以下は無料）

▶太鼓演奏体験

期日＝3月13日（日）※雨天中止

時間＝午前11時～正午※午前10時30分から南公園管理事務所前で受け付け

場所＝南公園内

対象＝4歳から小学生まで※小学校3年生までは保護者の付き添いが必要

募集人数＝10人（先着順）

持ち物＝汗拭きタオル、飲み物※防寒対策は各自で用意してください。

申し込み＝2月14日（月）から電話（午前8時30分～午後5時）で、南公園管理事務所へ。



日本遺産めぐり

市内にある日本遺産構成文化財6か所を市有バスでめぐり見学会を開催します。

期日＝3月13日（日）

時間＝午前10時～午後4時（予定）

見学場所＝白瀧神社、絹拵記念館、桐生新町重伝建地区、織物参考館“紫”、後藤織物、桐生織物記念館

対象＝市内に居住する人（小学生以上）

募集人数＝20人（応募者多数の場合は抽せん）

費用＝900円～1,200円（入館料実費）※当日徴収します。

申し込み＝2月28日（月）まで（必着）に、往復はがきで、観光交流課日本遺産活用室へ。1枚のはがきで同伴者2人まで申し込みます。

問い合わせ＝日本遺産活用室（☎内線346）

往復はがき記入方法

【往信表面】	【返信裏面】
<p>郵便往復はがき</p> <p>3 7 6 8 5 0 1</p> <p>往信</p> <p>桐生市観光交流課 日本遺産活用室 日本遺産めぐり係</p>	<p>※この面には 何も記入しないで ください</p>
<p>郵便往復はがき</p> <p>□□□□□□□□</p> <p>返信</p> <p>応募者の 郵便番号、住所、氏名</p>	<p>①代表者氏名 ②郵便番号・住所・電話 ③生年月日（学生は学年） ④同伴者氏名・②、③ （2人まで） ⑤弁当持参・飲食店で昼食 ※昼食は各自での実費負担 ですが、いずれかを記入</p>
【返信表面】	【往信裏面】

桐生が誇る伝統技術をPR

BS日テレの特別番組「発見！ニッポンの神業スペシャル」において、「日本の衣食住にまつわる神業」をテーマに、合掌造り集落で有名な世界遺産「白川郷」とともに、桐生市が紹介されます。

この番組は、日本が世界に誇る伝統技術や先人たちの知恵を見直し、そのすごさを検証するもので、桐生織の歴史や伝統技術を現代に受け継ぐ市内の織物工場の紹介をはじめ、その卓越した技術を今も進化させ続けている事業者への取材や、演歌歌手の市川由紀乃さんのレポートなどにより、「織維のまち」桐生ならではの誇るべき伝統技術が取り上げられる予定です。

なお、番組との連動企画として、本町四丁目に桐生織をはじめとする本市の伝統工芸など番組で紹介される技術を体験できる「ニッポンの神業ミュージアム」が開設される予定です。

番組名＝「発見！ニッポンの神業スペシャル」

放送局＝BS日テレ

放送日時予定＝2月25日（金）午後7時～8時54分

問い合わせ＝魅力発信課PR戦略担当（☎内線507）



BS日テレ



図書館雑誌カバーに掲載する 有料広告募集

図書館雑誌コーナーに並べられた最新号の雑誌カバーに掲載する企業、事業所、商店などの有料広告を募集します。

掲載規格＝A5サイズ（縦21.0センチメートル×横14.8センチメートル）以内

募集雑誌数＝図書館102誌、新里図書館62誌

掲載期間＝原則、4月から翌年3月まで

掲載料＝1タイトル月額1,000円

申し込み＝2月15日（火）から3月15日（火）までに、申込用紙に必要事項を記入し、広告原稿を添えて直接、図書館へ。申込用紙と桐生市立図書館雑誌カバー広告掲載要綱は、図書館、新里図書館と市ホームページにあります。※申し込み期間終了後は随時募集します。

問い合わせ＝図書館奉仕係（☎47 - 4341）



図書館雑誌コーナー

健康長寿課専用封筒に掲載する 有料広告募集

わたらせ健診、各種検診・インフルエンザ予防接種受診券を郵送する封筒に掲載する有料広告を募集します。

掲載規格＝1枠縦4センチメートル×横9センチメートル、黒1色で封筒裏面に掲載

掲載枠数＝2枠

掲載料＝1枠194,120円

封筒の規格＝窓あき長形3号（12センチメートル×23.5センチメートル）

作成枚数＝94,000枚

使用期間＝5月から在庫がなくなるまでのおおむね1年間

応募条件＝納付すべき市税などを滞納していないこと

申し込み＝2月7日（月）から25日（金）までに、申込用紙に必要事項を記入し、直接、健康長寿課（市役所1階）へ。申込用紙と桐生市公用封筒広告掲載要綱は、同課と市ホームページにあります。

問い合わせ＝健康長寿課成人保健係（☎内線269）